

# 一問一答過去問BOOKの特長

## 1 過去10年分の択一式問題と選択式問題を掲載

過去問（過去の本試験で出題された問題）の履修は、出題傾向の把握と重要事項の確認として、また、同様の問題が繰り返し出題されたときの対策として、社労士試験では必須であるといえます。ただし、社労士試験では過去問以外にもやるべきことは多く、過去10年分を掲載しました。



## 2 択一選択肢は単元ごとに掲載

最近の本試験の択一式問題は、総合問題という形式で、1問・5肢をそれぞれ関連性のない項目の組み合わせで構成してくるものが目立ちます。よって、復習の際に、選択肢ごとに異なる項目を確認しなければならず、おのずと非効率的な学習になってしまいます。合格コースで使用する「一問一答過去問BOOK」は、テキストの項目に合わせて原則1肢ごとに順序よく並べ替えていくので、効率的に学習を進めることができます。また、解説部分も充実していますので、テキストに立ち返ることなく進めることができることも特長です。その意味では「第2のテキスト」といえるのではないでしょうか。